

あおば 7月

令和2年
7月号
介護老人保健施設
デンマークイン若葉台
発行責任者
広報委員会



『 施設内での最近のご様子 』

介護支援専門員 坂谷 翠

こんにちは。デンマークイン若葉台5階の施設ケアマネジャーの坂谷翠と申します。

コロナウイルス拡大防止対策の為、当施設でも2月25日より面会が中止となっており、ご家族様におかれましては、たくさんのご不安やご心配をされていることと思います。

ご利用者様にとっても、大切なご家族様と会う事が出来ず、寂しい思いをされている事と思います。面会が中止となって以降、ご家族様から届いたお手紙やお写真に喜ばれるご利用者様の姿を見て、ご家族様との絆を感じる事が度々ありました。

ご家族様の中には、携帯電話をご用意して、ご家族様からの通話をとても楽しみにされています。お喋りだけでなく、ご自宅の様子を写真メールで送られると、とても懐かしそうに眺められています。また、毎週ご家族様から届く絵葉書をととても楽しみにされている方もいます。ご家族様のお写真を送って下さる方も多く、ベッドサイドに写真を飾らせて頂いたり、お孫様、ひ孫様の写真をアルバムにしてご持参された物は、他のご利用者様も「かわいいわね」「何歳かしら？」と会話を楽しみながら一緒に見させて頂いています。生まれたばかりのお孫様の写真を送って頂き、「会いたいなあ」と言われるご利用者様の笑顔を見て、とても胸が熱くなりました。

ご家族様の代わりとなる事はできませんが、ご利用者様お一人お一人に寄り添い、少しでも寂しさを和らげ、穏やかに過ごして頂ける様、努力してまいりたいと思います。

引き続き、感染拡大予防の為ご協力お願いします。一日も早い終息を祈りながら、面会が再開された際には、ご利用者様のお元気な笑顔を見て頂ける様、ご支援させていただきたいと思っております。



食支援プロジェクト



図の説明

★嚥下機能の回復を目指す訓練過程では、易しいものから段階的に難しいものへとステップアップします。

★高齢者の場合は、加齢に応じた食形態の工夫が必要で、普通食からだんだんと易しいものへ移行していきます。

このことを理解しておくこと、その方の嚥下機能の変化に対応した食形態が準備できます。

7月の行事

7日(火) 七夕

14日(火) 誕生会

「七夕に欠かせない笹竹」

まっすぐに育ち、冬でも枯れることなく緑を保つ笹は、昔から神聖な植物とされており、「神迎え」や「依りついた災厄を水に流す役目」があるとされてきました。そのため、お正月の門松と同様に、「棚機」の行事でも神様が降り立つ目印として使われていたようです。そのため、7月7日は「笹の節句」とも呼ばれています。 紀文食品より抜粋

趣味活動

絵画教室 (第1、第3月曜日)

講師 ^{とがし} 富樫先生 担当 佐伯 CM (6F)

絵手紙教室 (第2、第4火曜日)

講師 ^{しま} 嵐先生 担当 東江 CM (4F)

手芸教室 (第1、第3水曜日)

講師 ^{にわ} 丹羽先生 担当 坂谷 CM (5F)

陶芸教室 (第2、第4木曜日)

講師 ^{しま} 嵐先生 担当 中谷 CM (3F)

新年度からの、講師・担当者となります。宜しくお願い致します。

尚、感染予防の為、教室の再開を暫く控えさせて頂き、皆様には大変ご迷惑をお掛けしておりますが、ご協力の程宜しくお願いします。また、今後も楽しんで頂けるような時間を提供させて頂きます。

職員紹介

看護師 氏名 藤森 さおり

出身地 東京都

趣味… 音楽を聴くこと

一言お願いします… 一日も早く皆様のお力になれるよう努力してまいります。



介護士 氏名 金子 真希

出身地 神奈川県

趣味… 料理

一言お願いします… 日々勉強して頑張っ

ていきたいです。宜しくお願いします。



リハ科 氏名 葛西 友紀

出身地 東京都

趣味… 絵を描くこと

一言お願いします… リハビリを通して、生活が今以上に楽しくなるようにサポートできたら良いなと思っています。未熟者ですが、宜しくお願いします。

